

■このコーナーを担当したのは、

ひろせ すみこ
廣瀬 住子さん（玉戸）

筑西遊湯館で、身も心もリフレッシュ

お風呂やプールを備えた健康増進施設、筑西遊湯館をご存知ですか。筑西広域市町村圏事務組合が運営する筑西遊湯館は、環境センターで発生するごみ焼却熱を有効利用した環境に優しい施設です。平成15年4月にオープンして以来、76万人を超える来館者があり、来年度には100万人に達すると見込まれています。5年目を迎えた筑西遊湯館取材しました。

だれもが楽しめるスペースが充実

国道50号線を小山方面に進行し、新川島橋付近の左方向に見えるのが環境センター、そして、右方向のガラス張りの建物が筑西遊湯館です。取材の当日は、太陽の光がガラス窓にキラキラと反射し、木々の緑の中で凛とした美しい外観をたたずませていました。広々とした無料駐車場は、200台以上の駐車スペースを確保しています。また、開館時間前にもかかわらず、大勢の人が玄関前に列を作っており、人気の高さには驚きました。

ビジター料金	1回料金
大人（中学生以上）	600円
小人（4歳～小学生）	300円
高齢者（65歳以上・証明書持参者）	500円
障害者（手帳持参者）	200円
障害者の介助者	500円
乳幼児（3歳以下）	0円
年間会員（年会費5,000円）	1回料金
大人（中学生以上）	400円
高齢者（65歳以上・証明書持参者）	300円

*年間会員登録には印鑑が必要です。
*和室・研修室の利用は、1室2時間につき1,000円、延長30分ごとに500円です。

筑西遊湯館では、環境センターのごみ焼却熱を利用して180℃の蒸気を作り出し、それを熱源として床暖房やプール、風呂水の加熱に利用しています。CO₂など温室効果ガ

スの削減を目指す環境に配慮した設備建設に、行政のいち早い取り組みを感じました。

館内を支配人の矢古宇隆之^{やこいうたかゆき}さんに案内していただきました。地上2階建ての館内には、アクアゾーン、トレーニングルーム、浴室、サウナ、リラクゼーションルーム、和室、研修室、大広間などがあります。浴室は、和風と洋風の2種類があり、男湯と女湯が週によって入れ替わります。ゆったりと筑波山を眺めることの出来る露天風呂もあります。

アクアゾーンには、スイミングプール、バーデプール、キッズプール、ウォールプールなどがあり、キッズプールでは子どもたちの楽しそうな歓声があがっていました。トレーニングルームは、高校生以上が使用でき、最新のトレーニング機器が充実しています。希望者には、スタッフがトレーニングメニューを作成してくれるそうです。スポーツマッサージで筋肉をほぐしてくれるコースもあります。館内では、新鮮な野菜やパンなどを販売している物産展（水・土・日曜日）や、歌謡・



▲2階のアクアゾーンには、いろいろな種類のプールがあります。

民謡ショーなども開かれており、子どもから大人まで楽しめます。詳しくは、筑西遊湯館発行の「ゆうゆだより」を参考にしてください。「スタッフの監視体制は万全ですが、小学生以下のお子様は必ず保護者同伴でご利用ください」と、矢古宇さんからお願いがありました。手ぶらで来館してもタオルや水着など全てレンタルで揃います。皆さんも、筑西遊湯館でリフレッシュしてみませんか。